

令和2年度入山協力金事業計画

(伊吹山を守る自然再生協議会 入山協力金事業部会)

I. 令和2年度の事業運営方針

1. 収入目標

- ・令和元年度の伊吹山入山協力金は12月末現在で13,593千円(約45千人)、令和2年度も同様のご協力をいただくことを目標とします。またドライブウェイ利用のお客様にも伊吹山入山協力金の主旨をご理解いただく取り組みとして、山頂における入山協力金啓発事業も実施します。

2. 主要事業

- ・主要事業は、これまでの登山者アンケートで上位を占めた「トイレの管理改修」「お花畑の保護」「登山道の管理改修」の3項目として継続実施します。また新年度主要事業は次に示します。

II. 令和2年度の主要事業

1. 公衆便所維持管理事業

- ・トイレの維持管理を徹底し、利用者からの細やかな要望やニーズに応じていきます。山麓公衆便所の洋式化を進めます。

2. お花畑維持管理事業

- ・三合目の貴重植物保全を「ユウスゲと貴重植物を守り育てる会」に委託します。
- ・三合目鋼製柵を複数年事業として開始します。
- ・シカ追い出し作業を実施します。(4/25・4/26 予定)
- ・植生防護柵簡易補修を委託します。
- ・山頂～東登山道500m間の植生防護柵を張り替えます。(日本山岳遺産認定事業)
- ・西登山道の植生防護柵の外側から強化ネットを補強します。
- ・オオバギボウシ柵の全周鋼製柵化を実施します。
- ・年間を通じた自然観察会と夏休み親子観察会を委託実施します。
- ・1ha規模の除草作業を実施します。

3. 登山道維持管理事業

- ・山頂登山道内の除草を実施します。
- ・東登山道で踏み込み防止ロープの張り替えを実施します。(全長3,000m分)
- ・西登山道補修を複数年事業として開始します。

4. パトロール事業

- ・ A E D リースを継続実施します。

5. 啓発・収受事業

- ・ ハルザキヤマガラシの刈り取り作業を実施します。(外来種駆除啓発)
- ・ 日本山岳遺産認定イベントを実施します。(6/7 予定：山頂域でのネット張り)
- ・ アカソ刈りイベントを実施します。(7/12 予定)
- ・ 山頂における入山協力金啓発事業を実施します。

6. その他

- ・ 三合目鋼製柵設置については、プロポーザルを開催して工法を決定します。
- ・ 積雪地用シカ侵入防止柵（ユカエル）の改修を実施します。
- ・ 中央登山道東側に鋼製柵の設置を実施します。

伊吹山入山協力金事業勘定
令和2年度 当初予算書(案)

収 入

(単位：千円)

項	目	予算現額	前年度予算額
1 伊吹山入山協力金	1 伊吹山入山協力金	13,500	12,000
2 雑収入	1 雑収入	50	50
3 繰越金	1 繰越金	5,000	3,989
合 計		18,550	16,039

支 出

項	目	予算現額		前年度予算額
1 公衆便所維持管理事業	1 公衆便所維持管理事業	2,400	1,800	4,000
	2 公衆便所維持補修事業		600	
2 お花畑維持管理事業	1 三合目貴重植物保全事業	9,500	4,500	7,627
	2 山頂等貴重植物保全事業		5,000	
3 登山道維持管理事業	1 山頂等登山道維持管理事業	2,900	1,900	3,720
	2 表登山道等維持管理事業		1,000	
4 パトロール事業	1 応急手当対策事業	100	100	300
5 啓発・収受事業	1 啓発・収受事業	3,000	3,000	4,200
6 事務経費	1 事務経費	600	600	750
(植生防護柵基金繰出金)		0	0	0
(登山施設改修基金繰出金)		0	0	0
7 予備費	1 予備費	50	50	442
合 計			18,550	21,039